

多摩のくらし～歳時記～ 針供養

針供養は古くは江戸時代から、針仕事に明け暮れる女性たちが、仕事を休み、破損した針を大切に供養した行事です。当時はそれだけ針を大切に扱っていたと言われていました。川柳に「針供養、宗旨も知れず寺もなし」とあるように、「供養」という仏教用語が使われているものの、正式な仏教行事ではないそうで、神奈川県在住だった私の叔母は着物（和服）の仕立てをしておりましたが、十二月八日は針を持たずに供養しておりました。

全国的には二月八日の事始め、または十二月八日の事納めと言われる日に、女性たちが師匠の家に集まって五目飯などを炊いて祝ったり、針仕事に敬意を表し一日を過ごしたと言われ、古針を軟らかな豆腐やこんにゃくに刺して流したり、紙に包んで淡島神社に奉納したりしていました。これは、淡島明神の本社である和歌山の加太神社の祭神が婆利戈女（ばりさいじょ）なので、その音通によるものとされています。

七夕の行事が機織（はたおり）の技術向上を祈る節句であると同様、針供養は針仕事の上達を祈ったもので、先にも触れたように江戸時代にはきわめて盛んな女性の行事でした。一時はこの風習もすたれましたが、最近では洋・和裁の専門学校で復活してきています。
（川口キン）



私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS 2015年 (平成27年) 12月

祝 50号



多摩の風景

消防出初式

新春恒例！虹色の消防出初式

多摩消防署・多摩消防団主催により、消防出初式が二ヶ領せせらぎ館周辺で行われます。今年も地元稲田中学校のチアダンス部と吹奏楽部も協力して出演、日本女子大学附属中学校に作成してもらった11mの横断幕が管理橋に掛かります。宿河原の華匠舞太鼓、河合学園玉幼稚園児の演技、外郭団体（少年消防クラブ、家庭婦人ポンプ隊など）も協力します。式典に引き続き行われる「倒壊家屋を想定した消火と救出演技」や、多摩川に向けての消防団9班による一斉放水は、いずれも迫力のある催しです。昨年の一斉放水では寒風吹く青空の下、虹がかかりました。管理橋下流には区民の体験ブースが設けられ、「起震車」「防火衣の装着体験」「消防車両の搭乗体験」「AED体験」「消火訓練」など、誰でも自由に参加できます。

出初式は、消防車の行進や一斉放水などのパフォーマンスを区民の皆さまに披露するだけでなく、消防に対する理解と信頼を深めること、火災予防意識を普及することを大きな目的としています。新春の土曜日、出初式を観に行きませんか？荒天の場合は稲田中学校武道場での式典のみになるとのこと、なんと少しでも青空を期待したいものです。

【開催日時】平成28年1月9日(土) 午前10時～11時40分

多摩消防署・多摩消防団が勢揃い！

【記事：古川】



交通：登戸駅から 人約15分

たまの顔 JA(農協)の4つの直売所

この多摩区には、宿河原直売所、菅直売所、生田駅南口直売所、生田直売所といった形でJA(農協)の4つの直売所があります。

地元で生産された、新鮮で作り手の顔が見られる直売所はいつも盛況で、並べた野菜もその日のうちに完売。実際に野菜を販売している方に、直売所に対する想いを聞いてみたところ「私たち作り手が心を込めて育てた野菜を、ニコニコしながら手にとって買っていただけるのが本当に嬉しい。自分が住む町の土で育った野菜を食べることは、健康にも良い。」そう熱く語っていただきました。

人と人との繋がり、地域とどう関わっていくか、改めて注目されている現代で、こういった直売所を通して新たな人間関係を築いていくことが、地域の活性化にも繋がっていくかもしれません。



【文：鈴木】 生田にあるJAの野菜直売所

たま今昔 区制が敷かれてから40年以上を経た多摩区の昔の姿を探ります

その14 津久井道



昭和52年頃の津久井道 現在の同じ場所
稲田郷土史会「あゆたか」第52号より (平成27年11月13日撮影)

登戸は江戸時代末期から明治にかけて、津久井道の多摩川の渡しの宿場町として栄えていました。1927(昭和2)年の小田急線開通、1953(昭和28)年の初代水道橋の開通とともに津久井道の往来は減りましたが、それでも狭い道に続く商店街は比較的最近までその面影を残していました。しかし1988(昭和63)年ころから始まった区画整理により、直線状の新しい道路が次々にでき、昔の道や建物がどんどんなくなっています。

写真は津久井道と向ヶ丘遊園駅へ行く道の交差点付近で、ここで津久井道はかぎ型に曲がっていて、今もその姿を留めています。この付近も間もなく道路の形が変わってくるものと思われます。
【文：児井】

多摩区まちづくり協議会へのご意見、ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570
多摩区役所地域振興課まちづくり推進係
電話 935-3148 FAX 935-3391
メール 71tisin@city.kawasaki.jp



■まち協のホームページ <http://tamaku-machikyo.com/>

編集後記

人は一人一人、違うから面白い。それぞれの持つ力を、やれる時に、やりたい人が、やれるだけ発揮していくことが、これからの地域活性化に繋がると信じ、地域でどんな活動が行われているかを分かり易く発信していくのが、広報編集部の役割です。今回の50号を節目とし、気持ちを新たに取組んでいきたいです。
（編集長・鈴木）

多摩区まちづくり協議会 まちづくり TOPICS

多摩区まちづくり協議会が内外で行っている
さまざまな活動の紹介や、身近なまちの情報
などを、トピックス仕立てでお届けします！

【まち協ホームページ】
<http://tamaku-machikyo.com/>



たまむすびの活動

記事 本多



10月24日(土)、生田中学校の文化体験教室に多摩区食生活改善推進員の方と参加しました。中学生56人とスタッフドバケットを作りました。スタッフドバケットを頬張りながら笑顔と楽しい会話ができました。また11月3日(火)に多摩区役所でおこなう会の協力で、子どもたちやシニアと一緒に、クリスマスリース、ばら、バッタ、クワガタ、ミノムシ、ハートのプレスレットを折りました。



子どもシニアと一緒に折り紙

プロジェクト

多摩★まち大学(4回連続講座)

地域包括ケアシステム先取り講座

記事 高瀬

今年度は表題のテーマのもと、4回連続の講座を行い、延べ207人の参加を得ることができました。特に川崎市の当システムの独自性を受け、子育て中のお母さんや女子大生延べ21人の参加があったことが、大きな成果です。さらに12月10日(木)には講座内で出てきた参加者のアイデアを実行に移すためのイベントを実施します。



最終回は地域で楽しく暮らすつながりのアイデアを出し合いました

活用して欲しい!

子育て支援パスポート

記事 古川

多摩区商店街連合会と多摩区役所こども支援室が協働で取り組んでいる『子育て支援パスポート事業』は、妊娠中から18歳までの子どもを持つ家庭を対象に地域の子育てをサポートする多摩区独自の事業です。

『母子手帳』発行と同時に協賛店ガイドとパスポートをお渡ししています。協賛店に入ったら、気軽にパスポートを提示していただきたいと連合会の安陪会長は呼びかけています。



パスポート申請は区役所こども支援室へ

プロジェクト

マグネット多摩

記事 葛生

10月31日(土)、「マグネット多摩」チラシギャラリー利用団体にお集まりいただき、「交流会」を開催いたしました。市民活動団体63から19団体が出席されました。

マグネット多摩より、今までの活動内容、チラシ掲載・アクセス状況の報告、及びサイトの改善点の説明・周知を行いその後、意見交換を行いました。



マグネット多摩の交流会を開催

プロジェクト

ごみを減らして エコ商店街に!

記事 山下

登栄会商店街のまちゼミで「雨の日に役立つマイ傘袋を作ろう」講座を開催。古い傘をリユースして傘袋を作りましたが、川崎のごみ事情なリユースカップなどを学びながら楽しく勉強できたと好評でした。また10月のハロウィン・イベントではビール販売で初めてリユースカップを使用。回収率も良く、ごみも削減できました。毎月第3土曜日は登戸東通り商店街でエコイベントを開催しています。遊びに来てください!



お手製の傘袋

多摩区健康ウォーク体験教室

「七福神巡りコース」

記事 小澤

ウォーキング推進委員会では、健康づくりと介護予防の一環として、月1回体験教室を開催しています。安全と安心をモットーに綿密なコース設定を行い、自然の中、季節感を味わいながら、約2時間、3~5kmをウォーキングします。年始めには、新たな年の幸せを願い、稲毛七福神を1月7日(木)、14日(木)の2回に分けて巡ります。是非ご参加ください。



稲毛七福神・安立寺

【問合せ】TEL:044-935-3294(地域保健福祉課)

川崎市緑化センターまつり

記事 井上

第6回となる川崎市緑化センターまつりが11月14日(土)10時~15時まで、小雨降るなか多摩区後援のもとで開催され、「緑と地域のコラボレーション」をテーマに老若男女が楽しい時を過ごしました。都市緑化植物園らしい企画(植木販売・緑化相談・盆栽・模擬店など)が好評でした。



小雨の中でも大勢のお客さんでにぎわっていました(写真:古川)

多摩★まち大学 平成27年度他都市視察研修会 「東京の東側の防災とコミュニティづくりを学ぶ」

記事 粕谷

今年も秋晴れの10月29日(金)、墨田区の「本所防災館」、葛飾区の「堀切西町会」、江戸川区の「すすくすくスクール」を24名で視察しました。

本所防災館では地震・消火・都市型水害・暴風雨体験をし、自然災害が想定以上のものだと感じ取りました。堀切では実際にまち歩きをしながら防災拠点や防災設備を見た後、堀切西町会防災部長の岩田さんより、町会の組織や取り組みについてお話を伺いました。「町会に営業の視点を持つこと」「まちの人や場所を活用すること」「まちの生活を楽しむ場の提供をすること」というテーマを大切に活動を通じて、コミュニティづくりを行っているとのことでした。最後に訪れた江戸川区で行われている「すすくすくスクール」は、川崎市の「わくわくプラザ(学童クラブ)」と「寺子屋事業」を兼ね備えたような内容で、まちぐるみで子どもの放課後をサポートしている様子を見学しました。



首を垂れて暴風雨体験



堀切の防災倉庫を拝見



堀切西町会の岩田さん



すすくすくスクールを見学

まち協のイベント情報(2月)

まちづくり活動発表会「まちカツ！」

区内の活発な市民活動を知り、参加者同士が交流できる年1回のイベント「まちカツ!」(まちづくり活動発表会)を今年度も開催します。まち協の活動報告に加え、映画監督の岡本みね子氏による講演会を開催します。また、20団体以上が出展するポスターセッションでは、各活動団体の熱い発表が繰り広げられます。

【日時】2月11日(木・祝)13時~16時半
【場所】多摩区役所11階会議室
【内容】講演会(講師:映画監督岡本みね子氏)、多摩区まちづくり協議会の活動発表会、ポスターセッション、交流会など

※ イベントの内容は変更になる場合があります。

まち協及び区内のイベント情報(12月~3月)

●●●まちづくり協議会のイベント●●●

多摩エコスタイルプロジェクト
登戸東通り商店会なまずんの日

12/19(土)、1/16(土)、3/19(土)各日11時~
@登戸東通り商店街

まちカツ!ポスター展
2/9(火)~15(月)@区役所1階アトリウム

多摩区まちづくり協議会
第5期多摩区まちづくり協議会・公募委員募集説明会
2月中 @場所未定

●●●多摩区内のイベント●●●

1/17(日)10時~第13回ひなた山ぼっこ祭り@日向山(東生田緑地)

2/17(水)13時~第50回アトリウムコンサート@市民館2階ホール

3/13(日)10時~多摩区スポーツフェスタ@多摩スポーツセンター

※ イベントの内容は変更になる場合があります。